

第59回協議会資料

資料2-1

令和3年度 歳入歳出決算について

1. 歳入決算概要

各款別の内容は次のとおり

(単位：円)

項目	区分	予算現額	決算額	増減	備考
1	分担金及び負担金	5,005,000	5,005,000	0	木津川市負担金
2	繰越金	3,668,000	3,667,210	▲790	前年度繰越金
3	諸収入	1,183,000	1,640,433	457,433	預金利子 1日フリー乗車券売上金 回数券売上金
合計		9,856,000	10,312,643	456,643	

2. 歳出決算概要

各款別の内容は次のとおり

(単位：円)

項目	区分	予算現額	決算額	不用額	備考
1	運営費	5,504,000	5,244,730	259,270	委員報酬 木津川市償還金 一日フリー乗車券、 回数券精算金等
2	事業費	4,302,000	2,448,761	1,853,239	公共交通だより作成業務 時刻表作成業務
3	予備費	50,000	0	50,000	
合計		9,856,000	7,693,491	2,162,509	

3. 令和4年度への繰り越しについて

○歳入決算額（10,312,643円）と歳出決算額（7,693,491円）の差額
2,619,152円は令和4年度予算へ繰り越します。

4. その他

○歳入決算額と歳出決算額の差額が2,619,152円となった主な理由は次のとおりです。

●歳入額の増加

- ・ 1日フリー乗車券が当初見込んでいた額より増加した。令和3年度予算では、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度実績の約30%減を見込んでいたが、実績比としては令和2年度実績と同程度となった。この要因については、1日フリー乗車券の底堅い需要に加え、一定の認知度向上があったものと推察される。

●歳出額の減少

- ・ かもバスについてダイヤ改正を行ったが、標柱変更を外注ではなく、職員で作成し対応したため、その分の支出がなかったため。
- ・ 公共交通マップの作成費が、全て協賛広告費で賄えたため。